

# 県道に隣接する山を整備し、道が明るくなった事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名：神石高原町

## 取組のきっかけ・経緯

- ・広葉樹が県道に覆いかぶさるような感じで道路標識が見えづらかった。
- ・枯れ松が県道に倒れてきそうだった。
- ・農地周辺で野生動物の住処になっている森林もあり、鳥獣被害防止の効果がある。

## 今後の展開

- ・今回の施業地から南側を引き続き施業をしていく計画である。

## 取組の内容

- ・事業主体： 安田自治振興会
- ・実施場所： 神石高原町安田
- ・業務委託先： 神石郡森林組合
- ・業務量： 2.13ha
- ・業務金額： 7,700,000円
- ・業務期間： 令和2年2月3日  
～令和2年2月20日



## 取組後の感想

### 【良かった点】

- ・県道が明るく、晴れやかになり、道路標識もよく見えるようになった。
- ・県道を通行される方から「山がすっきりして気持ちがいい。何の事業でしたのか？」という声が上がっている。



# 道の周辺の竹林を伐採し、安全に通行できるようになった事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名：神石高原町

## 取組のきっかけ・経緯

- ・道の周辺に竹がはびこり、薄暗く、見通しが悪かった。
- ・雪が降ると雪の重みで竹がしなり、通行の妨げになっていた。

## 今後の展開

- ・他にも竹林がはびこっている所が多くあり、継続して竹林の伐採をしていく予定である。

## 取組の内容

- ・事業主体： 仙養自治振興会
- ・実施場所： 神石高原町近田
- ・業務委託先： 仙養自治振興会
- ・業務量： 0.65ha
- ・業務金額： 871,000円
- ・業務期間： 令和元年11月1日  
～令和2年1月29日



## 取組後の感想

### 【良かった点】

- ・道が明るくなり、見通しが良くなった。
- ・雪が降っても安全に通行出来るようになった。



# 地域のシンボルである固屋城跡を地域住民の手で整備する事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：神石高原町

## 取組のきっかけ・経緯

・小畠地域一帯が眺望できる城跡で公園も整備され山頂付近には三社神社の拝殿があり、地域の歴史・文化はもとより守護の山として親しまれている。しかし近年、松枯れが進み遊歩道への倒木や山林の荒廃により土石流の危険性も高まっていた。加えて公園に整備された水道はポンプ故障により未送水となり、トイレ等も倒木により屋根が破損し、屋根裏の腐食が進み修復が急がれていた。地域のシンボルである固屋城山林の一体的整備が強く望まれていた。

## 今後の展開

- ・森林整備 0.6ha
- ・森林保全活動 2回
- ・森林・林業体験活動 2回
- ・簡易休憩施設の整備
- ・ベンチ・巣箱等の整備を予定している。

## 取組の内容

- ・事業主体：固屋城跡プロジェクト実行委員会
- ・実施場所： 神石高原町小畠
- ・業務委託先：神石郡森林組合
- ・業務量： 施業面積2.20ha  
作業道整備 607m
- ・業務金額：10,120,000円
- ・業務期間：令和元年9月1日  
～令和2年2月28日

## 取組後の感想

### 【良かった点】

- ・森林整備により、固屋城の稜線が遠くからはっきり見えるようになった。
- ・児童30人が参加し、樹木名札を取り付けたり、植林体験等を通して地域に愛着を持ち、山の魅力を感じることができた。
- ・作業道が新設され、頂上付近まで軽トラックで荷物が運べるようになった。

